

高齢者叙勲 森正誼さん  
旭日単光章



森正誼さん(富田第2)は、昭和62年5月、舟形町議会議員に初当選し、以来平成11年4月までの12年の永きにわたり在職し、行政への積極的な提言など議会および町行政の円滑な運営に尽力されました。なかでも駅舎合築診療所(舟形診療所)建設などの環境整備や、第4次舟形町基本構想の策定など寄与されました。

高齢者叙勲は、春秋叙勲によって勲章を授与されていない功労者に対し、年齢88歳に達した機会に勲章を授与するもので、毎月1日付けで実施されています。

安達シズカさん  
長寿褒章



10月9日、今年数えて100歳を迎えられた安達シズカさん(瀬脇)へ、町から長寿のお祝いが贈られました。安達さんは現在、舟形徳洲苑で暮らされていて、集団体操に積極的に参加して過ごしているそうです。健康状態は良好で好き嫌いなく何でも食べ、特にまんじゅうが大好きとのこと。

この制度は長寿を祝福するため設けられていて、舟形町におおむね50年以上住んでいる、数え100歳の方にお祝い金と賀詞を贈るものです。ますますのご長寿をお祈りします。

模擬議会  
議員活動への関心を

9月21日、舟形町模擬議会が開催されました。模擬議会は、町政への理解を深めてもらうとともに、多様な視点からの意見をまちづくりに反映させ、議員活動への関心を深めることを目的に行われました。8名の模擬議員が福祉サービスや子ども居場所づくりなどの一般質問を行いました。



数え88歳  
46名に米寿賀詞を贈呈

9月26日、町内在住で数え88歳の米寿を迎えられた方をお祝いするため、町長が各家庭を訪問し賀詞を贈呈しました。贈呈は毎年行われていて、米寿を迎えられたみなさんは、町長から町の発展に尽力されたことへの感謝と祝福の言葉が贈られました。ますますのご長寿をお祈りします。



頻発する自然災害に  
備えて

10月8日、山口大学大学院准教授の瀧本浩一氏を招いて舟形町自主防災組織研修会が開催され、町内会の防災リーダーや消防団など約30名が参加しました。自助・互助の役割や普段の備え、災害後の課題についてなどを学ぶことで防災への理解が深まり、充実した研修となりました。



総合防災訓練を実施

10月19日、堀内地内の伊豆神社周辺で舟形町消防団により町総合防災訓練が実施されました。当日は、堀内町内会のみなさんが参加した避難誘導訓練や初期消火訓練、また舟形町消防団による分列行進を行いました。総合防災訓練とおし、地域ぐるみでの災害対策を確認し合いました。



新・堀内風土記を巡ろう  
第2回舟形大人塾



9月26日、農村環境改善センターで第2回舟形大人塾が開催されました。講師に「新・堀内風土記」の著者、東海林廣幸氏(山形市)を招き、新・堀内風土記の概要を解説したほか、堀内地区の松山地区や新堀地内を巡りながら歴史や文化を学びました。

東海林氏は堀内地区の出身で、「堀内風土記」や「舟形町史」、「最上の歴史」などを参考に新・堀内風土記を執筆しました。「出版をきっかけに出会いもあり、これからも堀内について学んでいきたい」と話されました。

「いじめ・非行をなくそう」  
明るく充実した生活に向かって



「いじめ・非行をなくそう」やまがた県民運動では県内の小・中学校の児童・生徒の標語作品を募集しています。

町内では、町青少年育成推進委員らが推薦した作品の中から次の4作品が優良作品に選ばれました。

- ・あの子変ちがうよそれは個性だよ (松田拓実さん)
- ・みとめあおういろんな個性のなかまたち (伊藤啓杜さん)
- ・(S)さしだそう(O)おもいやりと
- ・(S)すくいの手(柴田煌虎さん)

「見てるなら助けてあげよう  
その子の未来(齋藤七唯さん)」

町教育委員に  
沼澤啓さん



10月1日、沼澤啓さん(舟形第一)が町教育委員会委員に任命されました。任期は4年です。

県民みんなで支える  
森づくり



10月5日、最上町で森の感謝祭が開催され、舟形小学校の児童13名が緑の少年団として参加しました。

根知和のみなさんを  
講師に体験会



9月18日から10月9日までB&G海洋センターでソフトバレー体験会が開催されました。

町教育委員に  
沼澤寛美さん



10月1日、沼澤寛美さん(一の関)が町教育委員会委員に任命されました。任期は4年です。

東麻布商店会の  
かかしまつりに参加



10月4日、5日、第50回かかしまつりが開催され、町都市交流実行委員会が参加しました。

町制施行70周年記念  
第20回舟形町長杯ゴルフ大会



10月20日、県民ゴルフ場で舟形町長杯が開催され、94名の参加者がゴルフを楽しみました。